

子どものこころ専門医研修施設群説明書

■ 研修施設群の名称		名古屋市立大学病院子どものこころ専門医研修施設群(精神系)
■ 研修統括責任者	氏名	山田 敦朗
	所属	名古屋市立大学医学部精神科
■ 担当者	氏名	山田 敦朗
	所属	名古屋市立大学医学部精神科
	住所	〒467-8601 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1 名古屋市立大学医学部精神医学教室
	TEL	052-853-8271
	FAX	052-852-0837
	E-mail	atsurou@med.nagoya-cu.ac.jp
	■ 募集定員	3名
■ 募集・採用方法	書類の送付先	名古屋市立大学医学部精神医学教室 山田 敦朗
	応募方法	郵送
	締め切り	前年度の12月末日まで
	問い合わせ先	atsurou@med.nagoya-cu.ac.jp までお問い合わせ下さい。
	採用判定方法	面接して選考する

■ 研修施設群の特徴

名古屋市立大学病院精神科子どものこころ専門医研修施設群は大学病院である名古屋市立大学病院精神科を基幹施設とし、名古屋市立大学病院小児科、名古屋市児童福祉センター、西部地域療育センター、北部地域療育センター、三重県立子ども心身発達医療センター児童精神科、星ヶ丘マタニティ病院小児科、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院小児科を連携施設とする。基幹施設である名古屋市立大学病院では小児科と精神科の両方を通じて研修を受けることができ、周産期の母子保健、緩和ケア医療についても研修できる。虐待や非行のケースは名古屋市児童福祉センターで経験でき、西部地域療育センター、北部地域療育センターでは発達障害の早期支援や子育て支援について診ることができる。三重県立子ども心身発達医療センターでは、児童精神科の入院治療施設があり多職種で地域連携を行いながら長期に関わる必要のある症例を中心に経験できる。星ヶ丘マタニティ病院小児科、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院小児科では小児科を中心に小児の心身医学領域に特有の問題を持つ症例を経験できる。このように小児科と精神科の両面から、多彩で豊富な症例について主体的に学ぶことが可能である。

■ 連携施設

- 名古屋市立大学病院小児科<A>
- 名古屋市児童福祉センター<A>
- 名古屋市西部地域療育センター<A>
- 名古屋市北部地域療育センター<A>
- 三重県立子ども心身発達医療センター 児童精神科<A>
- 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 小児科<A>
- 星ヶ丘マタニティ病院小児科<A>